富谷市立東向陽台小学校における
教室不足の対応に関する方針

富谷市教育委員会

１ 背景と経緯

東向陽台小学校においては，近年の住宅開発による急激な児童数の増，さらに，令和3年度の法律改正により，35人学級が実施されたことにより，普通教室数の確保が急務となっています。

この課題を解決するため，市教育委員会では，これまで学区再編に関する検討を重ね，保護者説明会において検討内容をお示しの上で，ご意見をいただいてまいりました。

さらに，「子どもにやさしいまちづくり」を推進する本市では子どもの意見を尊重する立場から，東向陽台小学校の４年生から６年生児童を対象としたアンケートを実施したほか，対象地区の皆さま向けにもアンケートを実施するなど，数多くのご意見を頂戴してまいりました。

その結果，ご意見やご意向を総合的に検討し，このたび学区の見直しは行わず，今後の方針を以下のとおりとりまとめました。

あらためて，ご協力をいただきました皆様に御礼申し上げます。

今後も，児童生徒のより良い学習環境の維持・保持に努めてまいります。

２ 今後の教室不足の対応に関する方針

国の補助制度を有効活用しながら，東向陽台小学校に校舎棟を増築し，令和11年度の供用開始を目指すことといたします。

３ 今後のスケジュール

- **令和8年度から令和9年度まで** ： 実施設計
- **令和9年度から令和10年度まで** ： 増築工事
- **令和11年度** ： 増築校舎 供用開始